

常進NEWS (9月号)

夏期講習を振り返る

長いと思っていた夏休みが終わり、すでに3週間が経ちます。夏休みの成果はどうでしたか。今回は、夏期講習終了時に実施したアンケートと、統一テストの結果をもとに、夏期講習の成果を振り返りたいと思います。

【7年生(中1)】「今年も大変だ～」脱出なるか

夏期講習への取り組み自己採点平均 74.3点
統一テスト5教科平均偏差値 6月との比較+5.3

5月号でも報じた通り、ゴールデンウィークの課題を指示通りにこなせた生徒が一人もいない大変な学年です。しかしこの夏期講習を機に、グダグダの状態を脱出できたのではないかと。そんな好感触を得ました。宿題忘れは大幅に減り、たまに宿題を忘れる者がいると、それを非難するような雰囲気が教室には漂っていません。塾は勉強する場、という意識が確立されつつあります。

講習終了時に行ったアンケートで「夏期講習を終えてひと言」の問いには、「楽しかった」との声が多く、少し楽観的なとらえ方かもしれませんが、ちゃんと取り組みれば、授業もわかるし、成績もついてくる。そんな楽しさを味わえるようになりつつあるのかもしれません。

統一テストの5教科平均は+5.3と、3学年のなかで最も伸びたといえるのですが、その要因が国理社。この学年は通常授業の5教科受講率が最も低い学年です。夏期講習は5教科必修で、普段5教科を受講していない生徒たちの国理社の成績が大きく伸びたのが、全体の平均アップに寄与しています。塾の授業がなければ、効果的な学習ができない。この点が今後克服すべき問題点なのかもしれません。



【8年生(中2)】昨年の面影はなくなる

夏期講習への取り組み自己採点平均 76.7点
統一テスト5教科平均偏差値 6月との比較+3.2

7年生同様、昨年の今頃は大変な学年でした。しかし今はその面影もなくなりました。成績上位者はお互いをライバル視し、切磋琢磨している様子がうかがえます。成績が芳しくない者も、以前とは異なり、なんとかかせねばという危機感を抱いているようにみえます。

アンケートの回答を見ても、ほかの学年よりも具体的に書けています。これは、自分の取り組みをしっかりと考察できているからと言えます。

統一テストの5教科平均は+3.2でした。たいしては、大きく上がる生徒、ガクッと落ちる生徒が数名ずついるものですが、全

員が少しずつ成績を伸ばした印象です。この結果からも、昨年のようなだらけた取り組みは許されない雰囲気になっていることがわかります。

【9年生(中3)】中3になってからでは手遅れ

夏期講習への取り組み自己採点平均 74.3点
統一テスト5教科平均偏差値 6月との比較+1.4

先月報じた夏スペを乗り切った生徒たちのその後です。お盆休み中に出した課題を休み明けにチェックすると、またしても終わっていない生徒が複数名。夏休み後半の授業終了後に残して、片付けさせました。

例年の9年生は、授業終了後、自主的に居残って自習をしていますが、今年の居残り組はみな強制的に残された者たちです。相変わらず、我々が徹底的に管理しなければできないようです。

後期の通常授業開始にあたり、生徒たちには1週間ごとの生活・学習計画を立てさせました。しかし、ここでも唖然。提出された予定表を見ると、ゲームの時間が1日3時間以上ある者あり、土日の勉強時間が2時間しかない者あり。

なぜこのようなことになるのか。この学年は、ほかの学年とは大きな違いがあります。それは小学生のころから在籍している生徒が少なく、また中3になってから入塾した生徒の割合が高いことです。勉強の取り組み方や受験に対する意識づけを早くから指導されてきていないため、勉強の仕方や必要な量を知らないのです。だから夏期講習への取り組みの自己採点も甘いのですね。

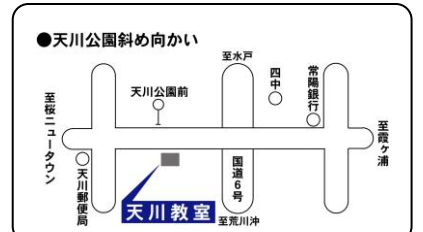
自主的に取り組むのと、課題として仕方なくやるのとでは、成果も異なります。だからこういったことは避けたいし、残念なことなのですが、例年以上に課題で束縛するしありません。受験は、「中3になってからでは手遅れ」では済まされないのです。

9・10月の予定

月	日	曜	行事予定
9月	23	月	通常授業日(秋分の日振替休日)
	27	金	10月分授業料等口座振替日
10月	7	月	小学生テスト週間(~11)
	14	月	休校日(スポーツの日)
	19	土	総合入試対策ゼミ①
	21	月	お知らせ配布
	26	土	総合入試対策ゼミ②
	28	月	11月分授業料等口座振替日
31	木	ハロウィンパーティー(小学生)	



JOYO めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!
常陽進研 ☎824-9136



思考力の九九

家で覚える

夏期講習の暗誦は、ずいぶんはかどりました。なぜかという、課題の一つ一つが短いからです。1日の授業内で、1枚の課題を覚えきれてしまうのです。

しかし1枚の課題が長いものになると、1日では覚えきれません。家で何もしないと、前回の授業で覚えたものも忘れてしまい、それを覚え直すことからスタートです。

かつては暗誦課題を家でも覚えてきて、暗誦の時間になるやいなや、教師のもとに来て、家で覚えてきたものを聞かせてくれる子がいたのですが、そういった子は最近では皆無です。

暗誦課題は、一般常識として知っているべきものが中心です。保護者の方も、暗誦にチャレンジしてみませんか。お子さんと家で競争などしていただくと、我々もうれしいです。

がんばりました！

名文暗誦 (夏期講習の課題：近現代文学冒頭)

- 15枚 ○○○ ○ ○○ ○○ ○○ ○○
- 13枚 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
- 12枚 ○○ ○○ ○○ ○○
- 11枚 ○○ ○○ 10枚 ○○ ○ ○○ ○○
- 9枚 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○○ ○○
- 8枚 ○○ ○○ ○○ ○○
- 7枚 ○○ ○○ ○○ ○○



形勢逆転

小学生の思考力の九九の授業内で実施している百マス計算は、中学生の数学の時間内にも行っています。四則すべてで1分30秒を切った者は、発展百マス計算(2ケタおよびあまりのあるわり算)に挑戦するのも、小学生と同様です。

最近の生徒は計算が遅く、中学生になっても発展にチャレンジできない者が多数派です。百マス計算の時間、多数派の彼らは発展にチャレンジする少数派を見て、あんな面倒くさそうなものをやらされなくてよかったという顔つきです。何が計算の速い者たちが肩身の狭い思いをしているようで、あまり良い雰囲気ではありません。

しかし百マス計算は、普通に続けていれば、たいていの生徒は速く正確にできるようになります。月日を重ねるごとに、一人また一人と発展への挑戦権を獲得し、いつの間にか、発展へ挑戦する生徒がクラスの多数派になります。こうなると完全に形勢逆転です。発展に挑戦する者たちが、まだ発展への挑戦権を獲得していない者たちに、「あれ、まだ発展じゃないの」などと言い、今度は計算に時間のかかる者たちが、肩身の狭い思いをする羽目に陥っています。

計算は速く正確にできて損をすることはありません。普段百マス計算にのんびりと取り組んでいる人は、肩身の狭い思いをする前に、取り組みを改めた方がよさそうですよ。



統一テスト成績上位者

*9年生(中3)

英語	数学	国語
1位 ○ ○○	1位 ○○ ○○	1位 ○○○○
2位 ○○ ○○	2位 00000・0 00	2位 ○ ○○
社会	理科	
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	
2位 ○ ○○	2位 ○○ ○○	

*8年生(中2)

英語	数学	国語
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○
3位 0000・0000	3位 ○○ ○○	3位 0000・0000
社会	理科	
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	
1位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	
3位 ○○ ○○	3位 ○○ ○○	

*7年生(中1)

英語	数学	国語
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○
2位 ○○○○	2位 ○○○○	2位 ○○○○
社会	理科	<実施日>
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	9年生 8/29(木)
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	7・8年生 8/31(土)

本を読まない人 6割

文化庁が17日に公表した2023年度の「国語に関する世論調査」で、月に本を1冊も読まない人が6割に上り、初めて5割を超えました。読書量が減少した人に尋ねた理由は、「スマホやタブレットに時間がとられる」が「仕事や勉強で多忙」を上回り、初めてトップになりました。

SNSのショート動画や短文でのメッセージのやり取りが普及し、長文を読むことができなくなっているのではないかと述べる専門家もいます。また、5月号でもお伝えしましたが、スマホ等を使用しているときは、脳がリラックスした状態で「思考の脳」が働いていません。

文明の発達により人間は様々な場面でラクができるようになりましたが、脳にまでラクをさせっ放しでよいのでしょうか。

テストの珍解答

- 問1 細胞分裂のときに、細胞の中に見えるひも状のものを何というか。 [ひも]
こいつ、舐めてるな！(正解：染色体)
- 問2 細胞分裂の前に、それぞれの染色体と同じものがつくられることを何というか。 [福田]
福田って、だれ？(正解：複製)

